

野洲支部主催『納涼の会』結果報告

今年の夏は昨年以上に梅雨明けも早く、蒸し暑い日本独特の夏日が続きましたが、さすがに8月下旬ともないますと急に涼しさが戻って来たようでした。そんな季節の変わり目にあたる9月1日(日) 真夏の疲れを癒し明日への活力を養う意味での『納涼の会』を、琵琶湖 MICHIGAN外輪船上で行いました。今回の参加者は総勢17名でその中には東京から黒沢 純三・澄子ご夫妻にもご参加頂き一段と楽しく賑やかな行事となりました。当日18時には全員が大津港に集合し親睦旗とともに記念写真を撮り18時20分乗船開始です。アメリカン・出演者が奏でる音楽に乗って熱烈歓迎の中をMICHIGAN外輪船クルーズホールへと気分を高めながらの乗船です。18時30分船窓からふと外を覗くと薄暮の中にキラキラと灯りが点在する中を静かに出港。間もなくディナーパーティの開始、小熊支部長の歓迎挨拶に続いて本格的なフランス料理をアメリカ人を含めた琵琶湖汽船側の行き届いたサービスで、一層の盛り上がりを見せてくれます。時間が経つにつれ今度は各テーブルで賑やかに会話が弾み楽しいひとときを満喫することが出来ました。食事が終わると早速甲板に出ようと全員席を外しました。当日夜空は満点の星とはいきませんが、湖上独特の涼風に身を委ね過去の思い出と将来の夢を語り合い意義深いひとときを過ごしました。さて本日のもう一つの楽しみであります本場アメリカン・鑑賞の時間がやってまいりました。MICHIGAN外輪船は7月-8月の夏期のみ就航で、今日は本年度最後のステージとなります。アメリカから派遣されている出演者も心なしか日本を離れる一抹の寂しさと帰国出来る喜びが交錯しているのでしょうか、強烈な本場のライブ・ショーで奏でる音楽に乗って、歌と躍動的なダンスは我々を魅了して離しません。我々のアンコールにも積極的に応えてくれてステージと観客が一体となるよう客席にも足を運びダンスへの参加を促す演出は見事でした。その中で特に圧巻だったのは川上さんの奥様がステージに連れ出され見事なダンスをご披露され私達を楽しませてくれた事でした。

あっという間の3時間でしたが中味の濃いひとときだったと思います。次の計画での再会を楽しみに結果報告とさせていただきます。

参加者氏名(敬称略、アルファベット順)

[阿部信一・勝子、天野良子(天野康輝氏夫人)、小熊俊夫、川上裕佑・登美子、黒沢純三・澄子、柴原喬・雅代、高木多三郎・幸子、林嘉彦・陽子、平野正、広瀬幸一・麗子]



(担当:柴原 喬)